



ニュースリリース 平成 26年 12月 12日

<企画展>「あや絵 川崎^{せくう}是空の世界」のご案内 —常陽史料館—

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、常陽史料館(館長 舘野 孝男)において「あや絵 川崎是空の世界」を開催しておりますので、下記のとおりご案内いたします。

あや絵は、川崎是空さんが京都西陣織の職人のもとで修業し、その後、東京で着物染色を学び考案した染色工芸作品で、佐賀錦*を裁断するときに出る端切れである錦裂^{にしきぎれ}をパネルに貼り合わせて制作されています。

川崎さんは、帯を制作する際に出る錦裂の美しさに魅せられてあや絵の制作をはじめました。あや絵は、素材である錦裂の角度によってさまざまな表情を見せるため、貼り付ける際の角度にこだわり、また、美しく見せるために裂^{きれ}と裂との隙間をなくして貼り合わせるなど独自の工夫を重ね、これまでに数多くの作品を手がけました。

今展では、本年7月に逝去された川崎さんが約30年にわたり制作を続けてきた独創的で華麗な色彩を放つ「あや絵」の世界をご紹介します。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようお願い申し上げます。

*佐賀錦…江戸時代佐賀藩で創始された手織錦織。金箔、銀箔を施した和紙を糸状にしたものと絹糸で模様を織り出す。

記

企画展：「あや絵 川崎是空の世界」
作者：川崎 是空 氏
会期：12月2日(火)～1月25日(日)
休館日：毎週月曜日、12/7、12/29～1/4
開館時間：10:00～17:45
会場：常陽史料館 アートスポット(入場無料)